



## Let's learn something new through Book reading



今回の図書館だよりでは、新転任の先生方からのおすすめ本第2弾と教育実習生のおすすめ本を紹介します。皆さんは、先輩でもある実習生の先生方とお話しできましたか？短い期間でしたが、実習生の皆さんありがとうございました。お世話になった先生方がすすめてくれた本は図書館にありますので、読書の参考にして欲しいです。

さて、話は変わりますが、2期考査が終わって待ちに待った夏休みがやってきます。夏休みの計画は立てていますか？遊ぶ計画や、宿題の計画、部活の予定など、忙しいとは思いますが、夏休み中に本を30冊読むなどはどうでしょう。高校生の夏にしか読めない本に出会ってほしいです。1年生は読書感想文コンクールもあります。出校日に担任の先生まで提出してください。詳細は下記に。



## 新転任の先生第2弾と教育実習生からのお勧め本

須澤智子教頭先生（養護教諭）

『7つの習慣』

スティーブン・R・コヴィー 著

私のお勧め本は、スティーブン・R・コヴィー著の『7つの習慣』です。この7つの習慣を全て実践することは難しいですが、意識し努力しようと心掛けながら生活することが大事だと思います。まんがでわかるシリーズもあり、漫画で日常が描かれ、そのあとに要点がまとめられています。小中高生や社会人それぞれの年代の人が経験したことのある場面（今後経験するであろう場面）が描かれているので、とても分かりやすくなっています。



榎原えりか先生（理科）

『置かれた場所で咲きなさい』

渡辺和子 著

私が紹介する本は、渡辺和子さんの著書『置かれた場所で咲きなさい』です。この本では、筆者の経験をもとにした名言が多く紹介されています。長い人生の中では、「こんなはずじゃなかった」と思うことが次から次に出てきます。そんな時にも、「自分らしく輝く＝咲く」ために努力をしようと勇気づけられる一冊です。一つずつのエピソードは3ページほどにまとめられているので、すきま時間での読書にもおすすめです。



鈴木公平先生（英語科）

『人を動かす』 D・カーネギー 著

愛知県に来て20年を過ぎましたが、運がいいことに本当にいい出会いに恵まれました。バレーボールの支部長としての自分を支えてくださった役員の方々、教員としての自分を支えてくださった同僚の方々、保護者の皆様、生徒の皆さん、そしていつも笑顔で私を支えてくれる家族。その一人ひとり私が私にとって大切な宝物になっています。

もし、これが運だけではないとしたらこの本も一因かもしれません。もっと早く読んでいればとつくづく思います。



若松荘平先生（クリエイティブデザイン科）

『センスは知識からはじまる』

水野学 著

自分にセンスがないなあ……と、あきらめた事はないだろうか。僕のおすすめの本の「センスは知識からはじまる」はまさにそういった悩みを持った人向けの一冊です。

ではセンスとは、何なのか。

センスが良いとはどういう事なのか。興味のある人はこの本を手にとってみて下さい。



教育実習生 小島鞠未先生（保健体育科）

『砂漠』 伊坂幸太郎 著

私がお勧めしたい本は「砂漠」という小説です。この本はとある大学生5人が出会い、日常生活や事件に巻き込まれていく中で互いに絆を深め、それぞれが成長していく話です。

大学生らしい未熟さや過剰さを持ちながら、それでも何かを求めて先へ進もうとする青春時代が描かれていて、大学生活に憧れながらストーリーに引き込まれていきます。

この作家は「砂漠」の他にも面白い本を多く出しているため是非読んでみてください。



教育実習生 田中 裕基先生（保健体育科）

『準備する力』 川島永嗣 著

私がお勧めしたい本は、サッカー日本代表の川島永嗣さんの「準備する力」という本です。なぜ、この本をおすすめしたいかということ、私が4歳の頃からずっとサッカーをやっている、サッカーが好きであるのと、サッカーをやっている人、そうでない人にも学べるものが多くあると感じたからです。

タイトルにあるように勉強を初め、何事においても準備というのはとても重要であり、準備におけるあらゆる要素を紹介しているのでぜひ一度読んでみてください。



教育実習生 梅崎 隆文先生（地歴公民科）

『人に迷惑をかけるな』とってはいけない』 坪田信貴 著

自分の経験してきたことが登場することもあるので、共感できることも多いと思います。また自分がいずれ子育てをする際にぜひ思い出してもらいたい内容になっています。私としては、内容にも出てくるのですが、人に迷惑をかけてしまうこともあるため、人のことを助けてあげられるような人に私も含め、生徒にはなってもらいたいと考えこの本を選びました。ピリギャルの著者で、内容も多くなく、面白いためよかったですら手に取ってみてください。



## 図書館からのお知らせ

第12回校内読書感想文  
コンクール作品募集  
書いてみようよ、自分の言葉で。

☆提出日・提出先

1年生（夏休み課題）8/17（水）

クラス担任へ提出

2.3年生（自由応募）8/17（水）

図書館へ提出

☆応募規定

400字詰め原稿用紙4枚以上5枚以内  
題名・学校名・氏名は字数に数えません。

☆優秀作品には

最優秀賞・優秀賞・優良賞が贈られます。  
また、最優秀作品は青少年読書感想文愛知県コンクールに応募します。

\*図書館に課題図書とおすすめの本が用意してあります。ぜひ、来館してください。



## 図書係新海先生のお勧め本

『自省録』 マルクス・アウレリウス 著

ちょっと前にドラマ化された「ミステリーという勿れ」の中でも出てきた「自省録」。今から約1800年前のローマ皇帝の日記のような備忘録的なもの。そんなに前の人で、さらにローマ皇帝なんて自分には全く関係ない遠い人だと思っていたら、とんでもなかった。「あああるある」の言葉がたくさんあって、実に面白い。例えば、「朝、布団から起きられない時は、自分は布団の中でぬくぬくするために生まれてきたのかと考えよ。」とか。

ローマ皇帝がこんなに近いとは、私も今まで生きてきて全く知らなかった。毎日が勉強、発見なのだ。是非お勧めです。



## 夏休み中の図書館開館日

July 7月

21日（木）～29日（金）

August 8月

17日（水）出校日

22日（月）～25日（木）

（土日祝を除く）

★貸出冊数

一人5冊まで

★開館時間

9:00～16:00

